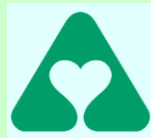


エイド通信 №203



2023年9月1日 発行

東京都人材支援事業団指定幹事損害保険代理店



東京エイドセンター

現職でも 退職後でも 安心のサポート

TEL 0120-518-810

(受付:平日 9:00~17:00)

〒163-0943 東京都新宿区西新宿 2-3-1

新宿モリス 16階

【目次】

- ◆地震に備える EQuick 保険ご存じですか！
- ◆「生命保険協会の契約照会制度」ってご存じですか？
- ◆保険会社のホームページやお客さま専用ページを活用しましょう！

地震に備える EQuick 保険ご存じですか！

～申し込みから保険金お受け取り手続きまでオンラインで完結する、新しい保険商品です！～

最近、地震が多いですね。世界で起こる地震の約 1 / 10 が日本周辺で起こっています。日本のあらゆる地域で震度 5 以上の地震が発生しています。直近で発生した震度 6 以上の地震は下記の通りです。

▼発生時刻	震源地	マグニチュード	最大震源
2023年5月5日 14:42分頃	石川県能登地方	M6.5	6+
2022年6月19日 15:08分頃	石川県能登地方	M5.4	6-
2022年3月16日 23:36分頃	福島県沖	M7.3	6+
2022年2月13日 23:08分頃	福島県沖	M7.4	6+

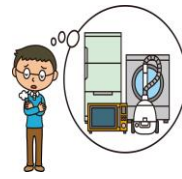
地震大国の日本では、大地震がいつ、どこで起きてもおかしくありません。

また、震災により、臨時の費用が発生する可能性があります。数十万円のまとまったお金がすぐに必要になる場合もあるようです。過去に震災にあわれた方の体験談を紹介します。(東京海上日動調べ)



物資の不足により、物
価が高騰して想定外
のお金がかかった。

避難先で暮らすための
家電を揃えるのに 15
万円がかかった。



幼児がいたため、避難
所でなく、ホテルに泊ま
る必要があった。

余震が続く不安から、
遠方の実家に避難した。



地震への備えとして地震保険に加入されている方も多いと思います。

地震保険と EQuick 保険の違いをご案内します。

	地震保険	EQuick 保険						
目的	生活再建	被災直後の生活資金確保						
加入方法	火災保険とセットで加入	単独で加入可能						
保険金額	火災保険金額の 30～50%の範囲内で設定。 <table border="1"><thead><tr><th>保険の対象</th><th>限度額</th></tr></thead><tbody><tr><td>建物</td><td>5,000 万円</td></tr><tr><td>家財</td><td>1,000 万円</td></tr></tbody></table>	保険の対象	限度額	建物	5,000 万円	家財	1,000 万円	プラン・震度に応じて 5 万円～50 万円
保険の対象	限度額							
建物	5,000 万円							
家財	1,000 万円							
保険金受取 手続	損害の程度に応じた保険金をお支払い 保険会社による損害確認は必要	震度に応じた保険金をお支払い 保険会社による損害確認は不要						

○商品の特徴

・スマホのみで各種手続きが完結

お手続きは、お客様自身のスマホでオンライン上で完結

・最短 3 日で保険金受取り

事故報告・損害確認不要で観測震度に応じてお支払い

○補償内容と補償プラン

お住いの地域で、震度 6 弱*₁以上の地震が観測された場合に、各震度に応じて定額の保険金をお支払いします。加入いただく補償プランにより保険金支払対象となる震度と保険金額が異なります。

補償プラン名		エコミー	スタンダード	プレミアム
対象震度毎の 保険金額	震度 7	20 万	25 万	50 万
	震度 6 強	5 万	10 万	20 万
	震度 6 弱	-	5 万	10 万
年間保険料（全国一律）		2,400 円	4,800 円	9,600 円

*₁ エコミープランの場合は、震度 6 強以上となります。

※保険料は 1 年分をクレジットカード・一時払でお支払いいただけます。

○お申し込み手続き方法

スマートフォンでお手続き出来ます。

- ① 2次元コードからアクセス
 - ・補償プランのご選択
 - ・メールアドレス認証
 - ・お申込み内容のご入力
 - ・お申込み内容のご確認
 - ・クレジットカード情報の入力
- ② お申し込み手続き完了

EQuick 保険



地震保険・EQuick 保険につきましてご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

「お問い合わせ先」トータルサポート保険部 火災保険担当 0120-973-148

「生命保険協会の契約照会制度」ってご存じですか？

突然、父が倒れた。入院するも意識が戻らず、帰らぬ人となってしまった…。

何かあったときに安心だからと医療保険に入っていたみたいだけど…。

どこに電話すればいいのか？ 困った…。

そんなとき「ご本人様」がご加入されていた保険会社名を調べる方法があります。

詳しくは「生命保険協会」のHPをご参照ください。

★利用料もかかりますが、請求漏れを防ぐことができます。



どんなときに制度が利用できるの？

次の理由により、
生命保険契約の有無が
分からないとき

- [平時] 親や家族が**死亡**したとき
親や家族の**認知判断能力が低下**したとき
- [災害時] 災害救助法が適用された地域で被災したこと
による死亡または行方不明のとき



どんな手順で調べたらいいの？

家族で調べる

- 保険証券を探す
- 保険会社の通知を探す
- 通帳を確認する

など、まずは家族で生命保険契約の存在や内容を調べ、**制度を利用する必要があるかを判断**します。



調べても
分からない時

制度を利用する

契約の存在が分からない場合は、生命保険協会に契約の有無の照会を行います。



※利用料は1照会当たり3,000円(税込み)です。加えて、確認書類として「戸籍」や「協会所定の診断書」等の提出を求めるため、別途ご準備いただく必要があります。なお、災害時は利用料や書類の提出は求めません。

↓ 契約の存在が判明した時

保険会社へ連絡する

契約内容の確認や保険金・給付金の請求については、契約している保険会社に、直接連絡をします。



※契約の存在が判明した場合、契約内容の詳細や具体的な請求手続きについては、当該契約に基づく権利を有する方から生命保険協会にご照会ください。

一般社団法人
生命保険協会

詳しくは、生命保険協会のホームページをご参照ください

生命保険契約照会制度

検索

<https://www.seiho.or.jp/>



＜お問い合わせ先＞ トータルサポート保険部 生命保険担当 0120-206-810

出展：一般社団法人生命保険協会

保険会社のホームページやお客さま専用ページを活用しましょう！

ご契約されている生命保険や自動車保険の「保険会社ホームページ」をご覧になったことがありますか？

例えば、

- 【公式】保険・生命保険はアフラック
- 【公式】アクサ生命
- 東京海上日動火災
- 【公式】損保ジャパン

などです。

これらホームページにアクセスすると、最初に目にする項目は「給付金・保険金請求手続きに関するご案内」です。保険契約における一番重要な項目です。

契約している証券やパンフレットに、事故時の連絡先などは記載されていますが、いざという時には、このホームページから連絡方法や連絡先を検索することもできますね。

次にでてくる項目は、やはり「商品のご紹介」が多いようです。「ご検討中のお客さまへ」という題名がついているケースもあります。代表的な商品が並んでいます。詳細内容を見ることが出来ます。さらには、見積もり作成や詳細問い合わせにつながるようになっています。

そして、会社の歴史や経営方針そして経営指標、あるいはニュースリリースなどが掲載されています。コンプライアンスやSDGsの取り組みなども記載されています。

気になるのはこの次です。多くの場合「契約者の方へ」というコーナーが用意されています。

ここには、各保険会社独特のコーナーがあります。誰でも閲覧できるものと契約者として保険会社に個別に登録を行ってから閲覧できるものがあるようです。

代表的なものは、次のとおりです。

<健康関連のサービス・情報>

- 医療相談サービス
- 専門医紹介サービス
- セカンドオピニオン相談サービス
- 健康・介護相談サービス

<安全等に関するサービス・情報>

- 防災・減災情報提供
- 安全運転関連情報
- ハザードマップ

などです。

これらのサービスや情報の取得については、様々なインターネットやWeb検索でも可能だと思えますが、皆さまがご契約されている生命保険会社の医療・関係の電話やオンラインによる相談サービス、損害保険会社の防災・減災に関する情報サービスもぜひ一度確認してみましょう。

さらに、ご契約者の場合は、保険会社にエントリーを行い「マイページ」等の名称のサイトにつながる事ができるようになっている場合もあります。これらのサイトでは、より多くの情報を検索したり、保険会社特有のサービスを利用することが出来ます。ぜひご確認ください。